

2019年 8月 30日

YMFSスポーツチャレンジ(体験・研究)助成 2020年度(第14期生)助成対象者募集開始

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、2020年度(第14期生)YMFSスポーツチャレンジ体験助成および、YMFSスポーツチャレンジ研究助成の募集を下記のとおり実施します。

- 募集開始: 2019年 9月 1日(日)
- 募集締切: 2019年10月31日(木)
- 審査・発表: 1次審査(書類)及び2次審査(面接)を経て、2020年2月上旬に発表予定

体験分野

世界にはばたく逞しい人材育成を目的に、アスリート、指導者、審判、スポーツジャーナリストなど、スポーツに関連する幅広い分野から、我が国のスポーツ普及・振興や競技水準向上につながる、高い志、明確な目的・目標、そして具体的なプロセスを持ち、チャレンジスピリット、フロンティアスピリットにあふれる方を募集。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に3つのカテゴリーを設定しています。

カテゴリー	応募資格	助成件数	助成金額	助成期間
アドバンスド	世界選手権など国際レベルでの実績を有する、中学3年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体	10件程度	上限 150万円	1年間 (2020年4月～)
ベーシック	世界選手権など国際レベルを目指す、中学3年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体		上限 100万円	
ジュニア	ジュニア世代の国際大会での実績を有する、中学1年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体	5件程度	上限 50万円	

研究分野

世界にはばたく逞しい人材育成を目的に、スポーツ医・科学、スポーツ文化など、スポーツに関連する幅広い学問分野から、我が国のスポーツ普及・振興や競技水準向上につながる、自然科学・人文社会における学術的価値の高い学問・研究を目指す方を募集。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に2つのカテゴリーを設定しています。

カテゴリー	応募資格	助成件数	助成金額	助成期間
基本	助成期間中、大学や研究機関等で研究職として活動に従事する、満40歳未満(応募時)の方。国籍は問いません。 ※教授職または教授職相当の職位の方を除く	10件程度	上限 120万円	1年間 (2020年4月～)
奨励	助成期間中、大学院博士課程(博士後期課程)に在籍中または修了した方(学位未修得者を含む)のうち、満30歳未満(応募時)の方。国籍は問いません。	5件程度	上限 60万円	

【参考】2019年度(第13期生)の採択実績

体験分野: 15件・1,593万円、研究分野: 14件・1,275万円、合計: 29件・2,868万円

※この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。(担当: みすみ 三角・こばたけ 小嶋)

www.ymfs.jp

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒438-8501 静岡県磐田市新員 2500
TEL: 0538-32-9827 FAX: 0538-32-1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 438-8501 Japan
Tel: +81 538 32 9827 Fax: +81 538 32 1112

YMFSスポーツチャレンジ助成

〈体験分野・研究分野〉

2020年度 [第14期生]

助成対象者募集

応募締切: 2019年10月31日 (木)



DO THE CHALLENGE.

ヤマハ発動機スポーツ振興財団は、スポーツに関連する幅広い分野で世界の舞台へ大きくはばたこうとしているあなたの情熱的なチャレンジを応援します。グローバルに活躍することを目指し、高い目標を掲げて取り組んでいる、個人の方、グループ・団体のみなさん、「スポーツチャレンジ助成」制度を活用して、夢や目標の実現に集中的に取り組む、充実した1年を過ごしませんか。



YMFSスポーツチャレンジ助成 2020年度〈第14期生〉 助成対象者募集

[応募締切]

2019年

10月31日(木)

プロセス重視の独自サポートプログラムによる価値ある1年間

YMFSでは「チャレンジの成果」はもとより、高いチャレンジ目標の設定やそこに至る「プロセス」も大切にしています。

PDCAサイクルをしっかりと実践し、さまざまな経験や交流による成長や向上のきっかけづくりも行っていき、

プロセス重視の独自サポートプログラムを準備しています。

体験分野

世界にはばたく逞しい人材の育成を目的に、アスリート、指導者、審判、スポーツジャーナリストなど、スポーツに関連する幅広い分野から、我が国のスポーツの普及・振興や競技水準向上につながる、高い志、明確な目的・目標、そして具体的なプロセスを持ち、チャレンジスピリット、フロンティアスピリットあふれる方を募集しています。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に、アドバンスド・ベーシック・ジュニアの3カテゴリーを設定しています。ご自身のチャレンジテーマに合ったカテゴリーを選択し、ご応募ください。

■募集要項

カテゴリー	応募資格	助成件数	助成金額	助成期間
アドバンスド	世界選手権など国際レベルでの実績を有する、中学3年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体	アドバンスド・ベーシック合わせて、10件程度	1件に対し、 上限150万円	1年間 (2020年4月～)
ベーシック	世界選手権など国際レベルを目指す、中学3年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体		1件に対し、 上限100万円	
ジュニア	ジュニア世代の国際大会での実績を有する、中学1年生以上(応募時)の個人および、これによって構成されるグループ・団体	5件程度	1件に対し、 上限50万円	

■注意事項 ①プロ契約選手(競技を通して金銭を受受している方)や、他の団体等から助成または補助金を受ける方は対象外となります。
②公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)または日本パラリンピック委員会(JPC)の加盟競技団体など、中央競技団体の強化責任者(強化部長、監督など)による推薦が必要となります。
③体験活動が海外留学・在留を伴う場合、留学先・在留先の学校や団体、機関の受け入れが確定している方(入学・受入許可証等を提出のこと)が対象となります。
④同一の個人/グループ団体の受給回数にはカテゴリー毎に上限があります。(アドバンスド・ベーシック・ジュニア、各2回まで)

研究分野

世界にはばたく逞しい人材の育成を目的に、スポーツ医・科学、スポーツ文化など、スポーツに関連する幅広い学問分野から、我が国のスポーツの普及・振興や競技水準向上につながる、自然科学・人文社会における学術的価値の高い学問・研究を目指す方を募集しています。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に、基本・奨励の2カテゴリーを設定しています。ご自身のチャレンジテーマに合ったカテゴリーを選択し、ご応募ください。

■募集要項

カテゴリー	応募資格	助成件数	助成金額	助成期間
基本	助成期間中、大学や研究機関等で研究職として活動に従事する、満40歳未満(応募時)の方。国籍は問いません。 ※教授職または教授職相当の職位の方は除きます。	10件程度	1件に対し、 上限120万円	1年間 (2020年4月～)
奨励	助成期間中、大学院博士課程(博士後期課程)に在籍中または修了した方(学位未修得者を含む)のうち、満30歳未満(応募時)の方。国籍は問いません。	5件程度	1件に対し、 上限60万円	

■注意事項 ①他の助成団体等から助成または補助金を受ける方は、対象外となります。②大学や研究機関等の指導責任者による推薦が必要となります。
③研究活動が海外留学・在留を伴う場合、留学先・在留先の大学や研究機関の受け入れが確定している方(入学・受入許可証等を提出のこと)が対象となります。
④研究助成金における大学等の管理費(オーバーヘッド)への充当は認めておりません。
⑤同一の個人/グループ団体の受給回数にはカテゴリー毎に上限があります。(基本:3回まで、奨励:1回のみ)

申請から選考までの流れ

- 1 応募申請** 当財団WEBサイト(www.ymfs.jp)にて電子申請を受け付けます。
【応募締切】2019年10月31日(木) ※日本時間正午にて入力締切
- 2 1次審査** 書類選考 2019年12月初旬予定
- 3 2次審査** 面接選考 2020年1月中旬予定
- 4 決定** 2020年2月予定

●応募申請はお早めをお願いします。●本募集期間中に応募できる件数は、1人/1グループ・団体あたり1件のみとします。
●グループ・団体は、代表者が申請を行ってください。

スポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング、 中間報告会

当助成に採択された方は、助成開始時・修了時に行われるスポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング(1泊2日の合宿形式)と中間報告会への参加が義務づけられます。

スポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング
2020年3月6日(金)・7日(土)
開催地:千葉県内

中間報告会
2020年9月下旬～10月中旬に数日開催
※開催日の中から、1日を選択して参加

